

登米市長 熊谷 盛廣 様

登米市議会

議長 及川 昌憲

## 台風 19 号による被害に関する要望について

台風 19 号による大雨で、市内では河川の氾濫や土砂災害等により甚大な被害が発生し、市民の生活や経済活動に影響を及ぼしている。市民や地域で復旧作業が進められているが被害が広範であることから、市・県・国の支援が不可欠である。

本議会では、常任委員会において所管事務に関する現地調査等を行い、現段階で取り組むべき事項を取りまとめた。市民が安全で安心して暮らせるよう、公助の果たすべき責務と役割を明確にした市の対応を要望するものである。

### 記

#### 1. 農地等に堆積した稲わらの処理について

- (1) 台風の大雨による稲わらの流出による水田や用水路に堆積した稲わらの処理にあたっては、産業経済部と市民生活部が連携し早急に市としての処理方針を示し、農家が円滑に営農活動を進められるよう丁寧に周知を図ること。
- (2) 稲わらを営農活動に使う場合は、農家間の協力・連携を促すよう有効な利活用の情報を積極的に提供すること。
- (3) 稲わらを災害廃棄物として収集、運搬及び処分するにあたっては、市と農協、土地改良区とが密に連携し効率的な実施体制を構築するとともに、国の補助制度を活用しながら、農家の労力と経費を軽減するよう配慮すること。
- (4) 災害廃棄物として処分する際には、収集した稲わらの保管場所や焼却処分に市有財産を活用するなどして処理の推進に努めること。

#### 2. 市内一級河川及び国道 45 号の復旧と安全確保について

- (1) 氾濫被害が発生した一級河川南沢川・北沢川においては、今回の台風により流木等が大量に堆積している。今後の降雨時の流下能力を確保するため、浚渫作業と堤防復旧の早期実施を県に働きかけること。また、内水被害が発生した長沼川については、現在放水路の整備が進められているが、排水ポンプの早期設置を含めた河川改修事業の促進と、大雨・洪水時の内水応急対策についても事前に備えておくよう、併せて働きかけること。
- (2) 台風による大雨で国道 45 号が広範で冠水し、通行に支障をきたした。地域の意見を十分踏まえ、防災・減災に役立つ道路の整備促進を国に働きかけること。

### **3. 復旧作業にかかる水道料金の軽減について**

台風 19 号による床下・床上浸水の被災住家等の洗浄作業に係る水道料金を減免する支援策を講じるとともに、水道使用量の増加に伴う下水道使用料の取り扱いについても同様の支援策を講じること。また、その申請手続きについては簡素化を図り、復旧作業にあたる被災者の負担軽減に努めること。

### **4. 被災者の生活再建支援について**

- (1) 被災者の生活再建に関して、公的な被災者生活再建支援制度を円滑に利用できるよう、懇切丁寧な説明と相談対応に努めること。
- (2) 被災者生活再建支援金については、現行制度では支給の対象とならない被害認定目安が半壊、半壊に至らない床上浸水や一部損壊についても、全壊や大規模半壊と同様に公的支援を受けられるよう、国・県と連携して対応すること。